

全国初

心理学×VRで火災による死者をゼロへ

～産学官による共同研究開発～



株式会社白獅子 ×
VR / CG



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山市消防局
OKAYAMA Fire Department

VR（バーチャルリアリティ）を利用した、住宅火災予防に係る研究についての契約を締結しました。研究内容は、仮想空間で住宅火災を体験した人間の、避難時の軌跡（行動）をデータ化するシステムを開発し、そのデータを集約します。集約したデータは、心理学的観点で分析を行うことで、データ・エビデンスに基づいた最適な避難方法の研究を行います。

VRによる、住宅火災被災時における生存率向上を目的とした行動データ集積システムの開発及び研究は全国初となります。今年度から来年度にかけてデータを集め報告書をまとめていきます。

1 研究体制

VRソフト開発	株式会社白獅子 代表取締役 春名 義之
心理学	岡山大学大学院教育学研究科 講師 岡崎 善弘
監修・火災データ提供	岡山市消防局

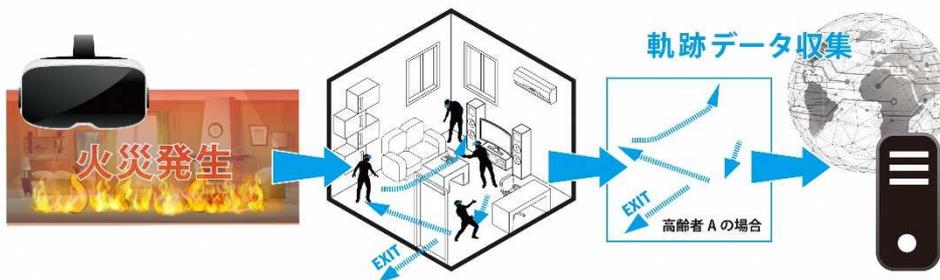


2 共同研究内容

- 近年話題となっているVR（バーチャルリアリティ）を利用し、住宅火災の体験をしてもらいます。
- 避難の軌跡をデータとして蓄積します。
- 火災避難行動パターンを心理学的に分析します。
- 最適な避難方法を検証します。



VR体験イメージ



3 問い合わせ先

株式会社白獅子 [担当：春名]	岡山市北区芳賀5303	086-236-8869	燃焼実験360° 動画 (YouTubeへアクセスします)
岡山大学大学院教育学研究科 [担当：岡崎]	岡山市北区津島中3-1-1	086-251-7713	
岡山市消防局 消防総務部 予防課 [担当：予防企画係 岡崎]	岡山市北区大供1-1-1	086-234-1199	

